

これで人権授業参観は一旦終了

3日(金)の6時間目、5年3組で授業参観を行いました。6月13日(土)の土曜参観でできなかった人権授業参観をこの日に実施しました。

5年生では『権利の熱気球』の学習をしました。

あなたは今、12個の荷物とともに地上高くに漂う気球に乗っています。ところがどうしたことか、だんだん高度が下がってきました。助かるには荷物を捨てるほかありません。12個の荷物とは、実は「権利」です。



「きれいな空気を吸う権利」「自由にできるお金をもつ権利」「みんなと異なっているところを認められる権利」「いじめられたり、命令、服従されない権利」「毎日、十分な食べ物と水を得る権利」「遊べる(休養できる)時間をもつ権利」「正直な意見を言い、それを聞いてもらう権利」「周囲の人から親切にしてもらえる権利」「自分のあやまちを許してもらう権利」「お店で好きな商品を選べる権利」「愛し、愛される権利」(あと一つは、各クラスで決めたようです)

「自分ならどの権利を最初に手放し、どの権利を最後まで大切にしたいか？」子どもたちは、よく考えて最初に捨てる一つの権利を選びました。どんどん捨てていく中で、自分が一番大切にしたいものが見えてきたようです。その後、友だちの選んだ権利やその理由を聞き合います。グループで共有することで、お互いの意見や考えの違いに気づいている子どもの姿もありました。自分の考えを相手に伝えたり、友だちの考えを受け止めたりしながら、活発に話し合う姿が見られました。どの権利も人間らしく生きていくためには必要であり、自分を含めてお互いの権利を守っていくことが大切。子どもたちの心の中に、自分や友だちを大切にしようという心が育ってくれることを期待しています。5年3組の保護者の皆さまには、たいへんお忙しい中をお越しいただき、ありがとうございました。

“バケツ稲”順調に育っています

5年生の社会科では、『わたしたちの食生活を支える食糧生産』の単元で、米作りのことについて学習しています。

そこで、「亀井小学校でも実際に米作りをしてみよう」ということで、校務員さんの協力のもと、“バケツ稲”に挑戦しています。

私が教頭で赴任していた平成30年には、亀井小学校に田んぼがあり、地域の方のご協力のもと米を育てていました。結構収穫できたんですよ。田んぼは、コロナをきっかけになくなりましたが、それに代わるバケツ稲。その成長をしっかりと観察し続けてほしいものです。

